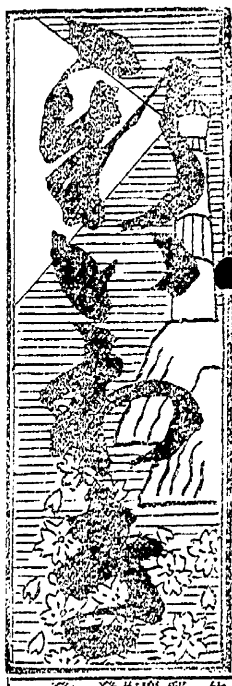
四月十一日夕刊



休日 日曜祭日
一ヶ月廿五錢 郵税十五錢 一部二錢
廣告料 一行四〇錢 場所指定廿錢增
發行兼編輯印刷人 牛谷政吉
發行所 福島縣平町大町五 新いわき新聞社

一週一言

文部省が學生の赤化對策として精神文化科學の研究並に思想教育指導機關を設置するそうであるが右は從來の知らしめぬから知らしめるに移つた封鎖からの解放とも見ることが出來やう

× ×

更に全國各町村にも十人内外の社會教育委員を設け學務委員の制度に則し社會教育の振興をはかると云ふ、而して東大二百名の貧困生に授業料を免除すると云ふが如きは頗る新しい型ではある

× ×

化石した樣な十年一日の大學の講義よりも或意味の德化が遙かに効果的の思想善導と見たものらしいが小學生に義務を負はせて大學生に保護を與ふることが果して策を得たるものであるかどうか

× ×

向きをかへて社民黨を見る同黨は最近國家社會主義の大はいを押樹て樣とするに當り同志間に意識的の分裂をはらみ右傾か現狀維持か大なる危機を傳へられてゐる、果して如何なる色の旗が立つ事か

× ×

安部黨首はベラミーの小說で發奮した社會主義者なそうだ現代のコンガラかる經濟組織をさへ解決なし得ると信ずる主唱者である、共に相似た樣な忙はしさの成ゆきに吾人は興味をもたざるを得ない

平町の下水道布設
當分は實現不可能
工費關係が何よりの困難

平町の町是調査會では上水道の完成に次いで下水道の計畫を立て之れを第二次事業として調査中であるが右は昭和五年度に於て町當局が同九年度に及ぶ五ヶ年の繼續事業となし二十五万圓の豫算を組んだ其の實現を期さうとするもので全町議が此の委員に當つてゐる下水道は云ふ迄もなく上水道の如き水壓を有さないので同町の地勢的から自然流下の關係に大なる困難があり工費に於ては寧ろ上水道より要する場合を覺悟せねばならぬに拘らず僅に二十五万圓の豫算を以てしては完全なるもの出來やう見込がなく且つ竣功後に上水道の樣な收入がないので工費關係から現在の町財政としては實現容易でなからうと見るものが多い

櫻、愈よ本格的!
臨時列車も動く
山神祭を當込む平驛で 十五日から十列車を

平驛では一日から各列車共に臨時增結を行つて博覽會觀客及觀櫻客のために便宜を計つて來たが櫻も愈よ昨日あたりから本格的となり十四日からは常磐炭山の山神祭が始まり當日頃からは一段の賑はひを豫想されて來たので十五日から三日間は左の區間に往復臨時列車を運轉することとなつた

△上り湯本行午前七時五十五分、十時四十分、午後六時、八時、△下り四倉行午前八時五十九分、午後四時十分、△下り久の濱行午前十時四十分、午後十二時卅七分、六時四十四分、△磐越線下り小川行午後六時五十分

石城の米價
益々下落
一俵八圓一錢

石城郡錦村農會に於ける去九日の俵米共同販賣は五等五十六俵、等外百六十俵合計二百十六俵で競爭入札により平町青木米穀店に落札したが五等建値八圓二錢は前回の平町共販に比し二十錢安である

ニン婦の腹の中に
子供の頭大の腫物
學界にも珍らしいグロの標本
共濟病院で大手術

平町田町映畫常設館事務員野口政治郞妻やゑ(三三)は數ケ月前より異常妊娠の徵候あり最近は毎日數回死の激しい腹痛を感ずるに至つた爲此程磐城共濟病院に入院し十日夜産科婦人科五十嵐醫師が腹部の切開手術を行つた處ろ子宮內に妊娠四ケ月の胎兒と小兒の頭大の筋腫のあるのを發見之れを取出したが從來の學說によれば妊娠中子宮內部に腫物の生ずることは絕對にないと云はれてゐるが以前九州に於て今度と同樣なことがあり當時學界にセンセイションを卷起したが今回のそれも珍らしいものとして刀圭界の話題を賑はしてゐる

弓道優勝試合

武德會平分區弓道部の第十八回優勝試合は十日松ケ岡公園忠魂碑前で行つたが好間分區優勝した、尙個人試合優勝者左の如し

一等日野忠兵衞(湯本)二等日座兵吾(好間)三等岩村與四郞(湯本)四等鈴木豊治(湯本)五等磯上延由(磐崎)六等鈴木勝明(平)七等中村梅三郞(平)八等矢內御代治(磐崎)九等伊藤兵助(同上)十等藥谷豬重(新引)

佛敎講演會と子供大會
下旬平町で開く

石城郡の僧侶より成る郡佛敎會では三十日午前九時から平第三小學校で佛敎講演會を開催、翌五月一日午前九時から同校で子供大會を開く

藤田卒業生
けふ證書授與式

平町藤田女學校の卒業式は十一日擧行したが卒業生百十八名の氏名左の如くである

○は優等、◎は精勤、△は校務精勵者 イロハ順

▲本科三十二名、猪狩セキノ、石井チヨノ、小川富子、菅野ヨシ、◎金子公子、○金成サキ、渡邊タマ子、上遠野トメヨ、吉田カネ、瀧ウメ、○田部若子、△高木正子、○中村貞子、生田目幸子、◎蒲葉マサ子、◎柳井ヨネ、○◎松本初、松本サダ子、松木淑子、小林ちよの、○阿部常、新井道子、佐藤晴子、○齋藤久美子、◎澤トメ、坂內信子、北村國子、鈴木しげの、宮島ノブ志賀ハツ子、江川芳枝、鈴木サト

▲裁縫專修科三十名、伊東鈴子、猪狩千代、◎猪狩テル、新妻芳子、新妻ツネ、豊田光子、◎東條イシ、高萩美枝、高木愛子、高木靜子、○海野トク、馬目ハル子、○馬目カノ、松本タケ、松崎キクヱ、大瀧チヨ、大場イヨ、◎小野ハル、○小宅かね、小山トシ子、粥塚トミ子、○金賀恒子、○◎近藤キノ、安藤タマキ、佐藤フク、佐藤チヨノ、齋藤ヨネ、四家トク、鈴木靜子、根本絹子

▲師範科十名、若松篤子、△加藤フヂ子、吉野春子、松下ちゑ子、佐川キミ、○◎酒井ヨネ、緑川ツキ、○◎平子ユミ、◎鈴木正子、◎鈴木歌子

▲專攻科十三名、小川カツヨ、○和田シヅ子、渡部トミ、△渡部千代、○吉川マサ子、◎高木アサノ、黑澤テル子、遠藤キヨ子、○安島ツヤ子、佐川千代子、北原キミ、平本ノブ子、鈴木節子

▲湯本分校裁縫專修科五名△大井川アキ、大平フヨ子○渡邊春子、野木テル、鈴木美惠子

マルトモ獎學賞

尙師範科酒井ヨネは優等精勤者として特にマルトモ書店から獎學賞(置時計一個)を贈られた

落盤無慘の死

湯本町入山炭礦坑夫八代才次郞(三七)は十日午後二時三十分頃第五坑內で作業中落盤に遭つて無慘の壓死をとげた

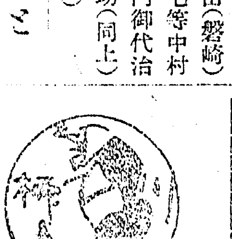
漁夫不慮の死
帆柱の下敷となる

小名濱町本町一四六漁夫作山友吉(四四)は九日午後五時頃同町立花雄七所有漁船共盛丸に乘り込み小名濱港外で漁獲作業中烈風のためにいかり綱を縛る太柱が倒れその下敷となり頭蓋骨を紛碎して即死した

前科が物言ふ
擧動不審で逮捕

小名濱町生れ當時住所不定無職竊盜前科三犯伊藤昇太郞(三四)は十日夜內鄕村綴地內を徘徊中擧動不審の廉で平署に檢擧されたが竊盜の嫌疑で目下取調べ中

或問或答



—(四)— 十寸叟

柳留多編輯の事業を一人でやつてのけた吳陵軒可有と云ふ人は未だに其の本性がわからないが此の人の功績は初代川柳翁と共に不朽に傳ふべきものがあります、此柳多留の發行所である星運堂花屋久次郞も當時江戶で有數な書しでかいでの作者などは頭が上らなかつたのに此吳陵軒の書いた柳多留初篇の序文に(…書し何某來りて…)とあります之れ程優勢な書しを(何某)と呼捨てる位の人だから本名を紀したら當時の名ある文豪であつた筈ですそれかあらぬか旗本の殿樣で有名な小說にせむらさき田舍源氏を著した柳亭種彦であらうと云ふ人もあるのでありますが兎に角其本性の不判明なのは遺憾至極であります

二世川柳は初代の長男二世川柳は二世の弟でありますが只初代の光りを受けて居るだけで餘り名を成しませんでした四世川柳からは弟子の優秀なのを嗣號者としましたから柄井家を放れて居ります現今十二世か十四世位の處を唱へて居るのが東京にある樣ですが復舊新進の川柳界には沒交涉で初代川柳翁の句の眞意を繼ぐ者は寧ろ全國の新進川柳團体であります

本社營業部の試む
世界館の景品合札
田町サロンの寄贈する 食券二枚を得た福運者

本社營業部と平町各劇場とに協定する景品添付の下足相札は既報の如く昨十日夜同町驛前世界館に於て催した町內各商店から寄贈品は田町アヅマ美容院から花ブーケ二點、京白粉祇園の花一點、五丁目山野邊藥局から化粧品二袋、田町レストランサロンから食券二枚、本社から反物一反の八點であつたが開札の結果は左記二點で殘る六點は次回の試みに進呈する事になつた

▲サロンの寄贈食券一枚平町才槌小路木下正二、同食券一枚紺屋町四一片寄

在平仙臺藩人會

在平仙台藩人會は十三日午後四時から松ケ岡公園で春季總會を開催、了つて觀櫻宴を張るが會費は一圓廿錢であると

蠶種業者懇談

石城販賣利用組合では優良繭購入及蠶種價格協定に關し郡下蠶種業者を招き十二日午前十時から平驛前農業倉庫で懇談會を開催する

內鄕に腸チフス

內鄕村大字御厩渡邊司(一〇)は十日腸チブスと判明隔離された

水稻の多收と其施肥法（四）

海南子

(ニ)葉中に貯藏した所の養分が穗(子實)へ移轉する即ち成熟作用の完全、不完全さには地温の高低が最も大なる關係があるやうに考へらるゝ、此の事に就て成積を保有しないのであるが氣温と同時に地温も此の最も重要なる役割に大なる關係を有することを信ずる、即ち地温低き場合にあつては折角夏中貯へたる葉葉中の養分も充分に穗に移轉する事が出來ない、其の結果は所謂草出來に終つて穗實極めて貧弱なるを見るであらう、

(三)は土中酸素の欠乏、の害である、上層水利の滲透不十分なる結果は下層土壤中に酸素の欠乏を來たすことは當然想像し得る、その結果は

(イ)亜酸化物並に有機物の不完全なる分解となり所謂シボ水の湧出或は土中に亜酸化物並に有機類の集積となつて根毛をば阻害し

(ロ)酸素の欠乏それ自身が根の發育を遲鈍なうしめ、

(ハ)肥料の分解を遲遲せしめる、即ち

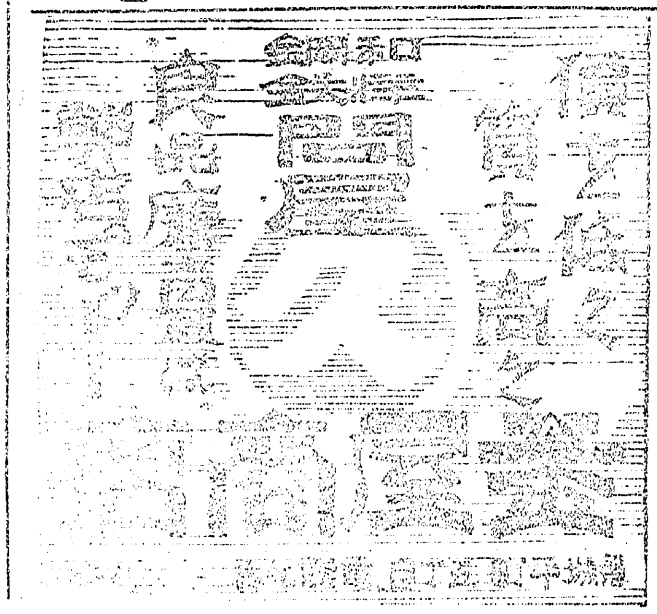
土地排水不良の害を要約すれば一は成熟の不良であり他は倒伏の感ある事である、斯の如く排水不良なるの地は少しく肥料を多施すれば倒伏の感あり、他方草出來するとも共成熟思はしからずとすれば斯る土地が如何に耕作に不適當なるかは容易に想像し得るであらう、

内科　小兒科　梅毒　淋病
平町　市原醫院　國町
電話一一四番

結城町　入院患者歡迎　藤沼醫院　平町
電話五〇七番

自慢の大蒲燒の外に江戸一流の職人を迎へ味と体裁の良い
都壽司始めました
花見辨當　誠實、勉强、配達
壽司折詰　遂近に不拘迅速
是非一度御試食願ひます
うな丼　金三十錢
　　金五十錢
平、田町　鶴巢
電話四二四番

内科、小兒科　平町田町、電話五一三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科　高久病院
レントゲン科　院長　醫學士　高久忠



消化不良　胃カタル　胃痙攣　食慾不振　頭痛　眩暈　嘔吐　惡心　嘔吐　中毒　食傷　腹痛　下痢　宿醉　二日酔　帶下　婦人病
藥
吉野屋
本舗　宮内善造堂
東京市淺草區小島町一ノ一
東京市淺草區小島町一ノ一
電話下谷二五三番
三百五十粒入　二十錢
四百粒入（大形ガラス瓶入）三十錢
一千粒入（徳用）五十錢

地方代理店　平町五丁目　山野邊藥局
特約店を募集す

債券、公債、兩替、金融
多田井貿店
平町大工町
電話五九一番

ソーダファンテン
生ビール開始
ビンヅメでありません
レストラン　サロン
電話三五二番

寫眞
花と博覽會に
御出での御記念
お望みの背景にて
御用命はゼヒ
公園表坂の　三光舘へ

赤玉印
フトン袋
御類似品有赤玉印に注意を願ます
松印　夜具五入枚　貳圓七拾錢
竹印　夜具二枚入　參圓貳拾錢
梅印　夜具貳枚入　四圓五拾錢
三重蓋バンド付
！各種陳列目下賣出し中！
特約販賣店　ふくはん　平三丁目　電三五九

模範裁縫
高島屋洋服店
平町南町　電話二八六番

冬服の
御用命は
高島屋へ
新柄着荷

ライト
寫眞館
平町搦小路
電話五二五番

内科　小兒科　入院應需
平町南町
醫學士　大森勇
大森醫院
電話二五八番

外科（內臟外科　整形外科　外科一般）
產科、婦人科
醫學士　松永憲一
院長　木村寅次郎
平町新川町一九
電話一六四番
木村病院